207mm C'

210mm B'

210mm（表紙の裏面です。） A'



## 本会議での市政一般個人質問（平成29年下期～平成30年中期）

### 平成29年9月（抜粋要約版）

#### ①「空き家等」に関する政策について

（高橋）法律に基づく小山市空家等対策計画の検討内容について問う。

（部長）管理不全空き家の解消について、所有者に対する助言・指導、勧告、命令等の対応に努めるとともに、一定基準を定め市が撤去できる仕組みを検討する。

（高橋）管理不全空き家の未然防止として、所有者に対し補助金交付により解体を促すなどの施策も必要ではなかか。

（部長）周囲に悪影響を及ぼす前に早期の対策が有効。速やかな改善等の指導等行うとともに、解体を促す補助制度の創設を検討

**小山市の動き**

★平成30年3月

「小山市空家等対策計画」策定

「小山市空家等解体補助金」新設

（内容）解体費の一部を補助（上限50万円）及び解体後の跡地を市などに寄付すると補助額を20万円増額。

#### ②小山市、栃木市、下野市、野木町、茨城県結城市の5市町による災害時広域支援連携協定の締結について

（高橋）平成29年7月に5市町が締結した連携協定によって、自治体を超えて相互の避難対象地域と受け入れる避難所等が明確化された。これらの周知や災害時の緊急時に相互利用できるよう関係各市町との相互訓練の実施が必要であるが如何か。

（危機管理監）今後、関係市町の防災部局と調整し、隣接市町の避難所への避難訓練を実施していく。

（高橋）訓練を通じ、対象各地域の皆様の自助、共助の活動にも浸透され、決して逃げ遅れのない避難体制の構築につながることを願う。

### 平成29年12月（抜粋要約版）

#### ①公共交通のデマンドバスについて

（高橋）最寄りのバス停から離れている間々田地区の光南病院周辺で野木町と隣接した地区の居住者に対し、より公共交通を利用しやすいようデマンドバスでカバーできないか。

（部長）今後路線バスの整備状況を見ながら、デマンドバスエリアを見直し、大谷中南部・間々田東部エリアに加える方向で検討していく。

（高橋）また、大谷中南部・間々田東エリアのデマンドバスを新市民病院の開院時間（8時）に合わせた運行ができないか。

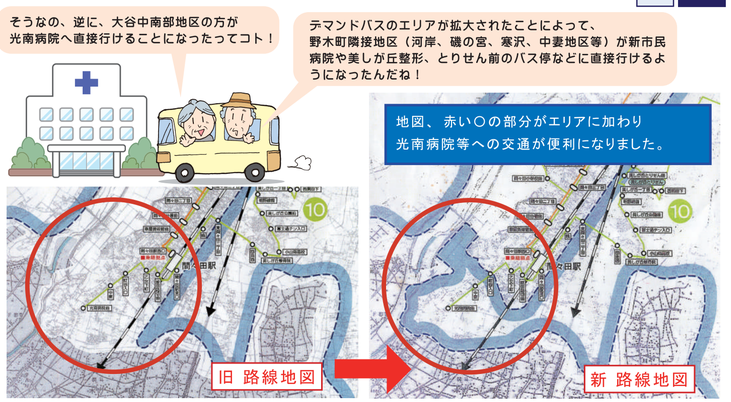
（部長）これまで大谷中南部・間々田東エリアの運行開始は9時からであったが、平成30年4月1日導入に向け検討する。

**小山市の動き**

★平成30年4月

「デマンドバス大谷中南部・間々田東部エリア」に大字乙女を編入し、エリア在住の方にもデマンドバスの利用が可能に。（エリア図：参照）

また、運行開始時間を8時に繰り上げ、新市民病院や光南病院等、主要施設へより早く行けるようになりました。




#### ②「いちごの里」へのコミュニティーバスの延伸等について

（高橋）観光需要の多い「いちごの里」へ小山駅からの二次交通として、コミュニティーバスの延伸や臨時便で観光客を呼び込んでは如何か。

（部長）平成30年は、栃木県の観光デスティネーションキャンペーンの本番でもあり、JR小山駅を降りた観光客の足として道の駅線を延伸し「いちごの里」などへの運行を検討する。

**小山市の動き**

★平成30年4月

道の駅線が「いちごの里」方面に延伸し、バス停が新設され、観光、ショッピング等に利用されるようになった。

### 平成30年6月（抜粋要約版）

#### ①野木町との地域公共交通の連携強化について

（高橋）地域公共交通の連携事業として、小山市デマンドバス「寒川・下生井地区」エリアの野木駅への乗り入れの希望がある。市町を越えての地域公共交通の連携強化は、圏域の活性化を図る取組として、目玉となる事業だと思うが現状を問う。

（部長）おーバスについて、間々田駅から野木駅を経由し、渡良瀬遊水池の「なまいふるさと公園」間の運行について路線新設の協議を進めている。運行には事業者との合意が必要、今後十分に協議し事業を進めていく。

**小山市の動き**

★平成30年9月

野木駅、間々田駅、生井地区等をコミュニティバスで結ぶことを目的とした、国の「地方創生交付金」による補正予算を計上。

### 平成30年9月（抜粋要約版）

#### ①「支え合いサロン活動支援事業」について

（高橋）高齢者の閉じこもり予防等重要な課題である。老人クラブが結成されていない地域を対象とした支え合いサロン活動支援事業について伺う。

（部長）現代版「向こう三軒両隣」の地域における主体的な助け合いの仕組みづくりとして、暮らしの中でのさまざまな困り事等地域でできることを話し合っていく場を創設するため、準備金5万円を補助していく。

＜ いきいきふれあいセンター平和 ＞

**小山市の動き**

★平成30年3月

渡良瀬遊水池に多くの人を呼び込み観光地化を図る等を推進する「小山市渡良瀬遊水地観光地化推進5カ年計画」を策定。

#### ③「渡良瀬遊水池」の観光地化に向けた取組みについて

（高橋）地方創生の目玉として「渡良瀬遊水池」の観光地化を進め誘客を図り、地域経済の活性化に努めるべきと考えるが取組如何。

（部長）渡良瀬遊水池へ来る、見る、食べる、買う、泊まるなどの視点から、各施策事業を再構築し、地元も含めた関係者からのご意見を伺いながら、「小山市渡良瀬遊水池観光地化推進計画（仮称）」の策定を行っていく。